

## 校長室より

### □新年度が始まりました～「学び」・「進路」・「生活」の充実に向けて～

4月22日(日)、スクーリングが始まりました。この日、通信制「開始式」を行い、主に次の話をしました。

皆さんにお伝えしたいポイントは、「学び」・「進路」・「生活」の充実に向けての3つです。

まずは「学び」についてです。本年度より通信制課程では、前期と後期それぞれで単位を認定する半期単位認定制がはじまります。通信制のモットーは、「あせらず」「やすまず」「あきらめず」です。前期・後期とも計画的にスクーリングに出席するとともに、期限内にレポート提出を果たして、半期ずつ確実に単位を積み重ねてください(P5～P17参照)。

また、生徒会活動、部活動などの取組も、体験をとおした大切な「学び」の場です。本校では通信制・定時制生徒が一緒になって、挨拶運動や学園祭などを通して生徒会活動を盛り上げてくれています。昨年は「瑞風」関連の取組もあり、これまで以上にボランティア活動に参加する生徒の姿が多く見られました。また、定通大会や生活体験発表会での活躍もありました。

このような取組の中で、コミュニケーション力や協調性、社会性を高め、就職や進学に繋げていった生徒も多くなります。今年は授業の中で地域から学ぶ機会やボランティアなどの地域貢献の機会を、より多く提供する予定です。多くの参加を期待しています。

2つ目は「進路」についてです。皆さんは具体的な進路目標が定まっていますか。目標が定まると、学びと生活の質が高まり進路実現に近づきます。そのプロセスで、「頑張ろう」という意欲や「やれる」という自信が高まって、好循環が生まれます。そういう時は、他の人の助言を素直に聴けるようになったり、今まで見えていなかったことが見えるようになったりします。そのような成長の兆しを自分自身で見逃さず、次の行動につなげていくことが大切です。

本校のキャリア教育は、その好循環を生む絶好の機会だと思います。企業見学、インターンシップ(就労体験)、就職・進学講座からなるステップ・アップ・ウィーク(P21参照)、そしてキャリアガイダンス、進路講座、ジョブフェア(P22参照)など、積極的に活用してください。

また、5月19日(土)にFTA総会・保護者面談<協力校は別途開催>が実施されます。この日に合わせて多目的ホールにて「進路相談会」が実施されます。内容は、各ブースでの大学・短大・専門学校の相談(近隣の10校程度)、ハローワーク職員による就職相談、受験生相談センター職員による奨学金等進学資金相談です。まずは気軽に相談してみてください。特に卒業年次生の生徒・保護者・ご家族の皆さんの参加をお待ちしています。

最後に「生活」についてです。まずは目標達成のために、健康を第一に考えて行動してください。健康に良い規則正しい生活が身に付くよう、それをどう習慣化するか、そのための工夫や仕掛けなど、自分自身の生活を見直して改善していきましょう(P18参照)。

皆さんの中には、仕事や家事・育児に頑張っておられる方、自分の夢に向かって活動をされている方もおられます。学業とどう両立させるかが大きな課題です。困ったときは遠慮なく本校教職員に相談してください。本年度もより充実した学校生活を過ごされることを願っています。

## 編 | 集 | 後 | 記

「地震・雷・火事・親父」という言葉がある。世の中で怖いとされているものを並べた言葉と言われている。現在は、親父は怖くなくなったとか、「おやじ」とは父親のことではなくて、大風のことだとか、何かと話題になる。

ひと月ほど前、鳥根県は一番怖いとされる地震に見舞われた。人的被害は数名の負傷者があったものの、幸いにも死者はなかった。大田市に実家があるので、急いで帰って様子をみたが、わずかな被害ですみ、ホッとしているところである。地震の怖さは、「いつおこるかかわからないところ」とよく言われる。ただ、「準備をすることで、恐怖心や不安を和らげることができる」ともよく言われることである。この機会に防災について考えたい。